

エルグレース彩都箕面

ELGRACE SAITO MINOH

No. 03-019-2013更新

新築
集合住宅

発注者	関電不動産株式会社	カテゴリー	A. 環境配慮デザイン	B. 省エネ・省CO2技術	C. 各種制度活用	D. 評価技術/FB
設計・監理	株式会社 大林組 OBAYASHI CORPORATION	E. リニューアル	F. 長寿命化	G. 建物基本性能確保	H. 生産・施工との連携	
施工	株式会社 大林組	I. 周辺・地域への配慮	J. 生物多様性	K. その他		

緑あふれる環境と生きる次世代スタンダード住宅の創出

■緑あふれる環境と生きる

本計画は大阪府北部の新興住宅地である彩都に位置する。緑が多く残る彩都の地に計画するにあたり、「緑あふれる環境と生きる」をテーマに、居住者や来訪者が緑に触れる機会を多くもてるように計画した。

1) 35%超の緑地率

敷地の35%超を緑地とした。敷地周囲の法面に、計画地周辺に自生している樹種を中心とした高木を密集して植えることで、里山の森を創り出している。建物に囲われた敷地中央部には、動線沿いに並木をならべて規律ある緑の風景としている。また、駐車場屋上を緑化するなど、敷地全体が緑で覆われ、緑に囲まれた居住空間を実現した。

2) 誰でも廻遊できるランドプラン

計画された緑の風景を誰でも楽しめるよう、敷地内の廻遊ルートを設定。並木と建物の中を散策するルートと建物周囲の法面に植えられた森の中を散策するルートの2種類ある。セキュリティを建物外周でとることにより、相反する「廻遊の自由」と「防犯機能の確保」の両立を可能とした。

3) 自然エネルギーの利用

その他にも環境を身近に感じることができる取組として、自然エネルギーの利用を行っている。外構のポイントとなる位置に太陽光照明のポール灯を設置した。これにより、居住者や来訪者が視覚で環境配慮を感じることができる。また、敷地中央に雨水貯留槽を設け、建物に降った雨水の一部を植栽への灌水として利用している。さらに、ディスポーザーを採用している。生ゴミを自然の力で分解処理するので、生ゴミの排出量が減り、ひいてはCO2排出量削減にも寄与する。



建物全景（緑の丘の上に建つ集合住宅の印象を与える）

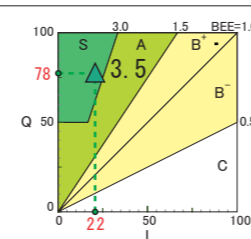


動線計画図

建物データ	
所在地	大阪府箕面市
竣工年	2013年
敷地面積	17,495㎡
延床面積	28,085㎡
構造	RC造一部S造
階数	地上10階

省エネルギー性能	等級4
品確法省エネ対策	等級4

CASBEE評価	Sランク
BEE=3.5	2008年度版自治体提出



■次世代スタンダード住宅の実現

本計画では、世に普及しつつある環境配慮ツールを積極的にとりこんでいる。一つ一つのツールに目新しさはさほどないが、総体として、今までにない高レベルの環境配慮住宅となった。今後のニーズを先取りすることで「次世代スタンダード住宅」と言える住宅仕様を実現している。

□高断熱の住まい[省エネ等級4]

これまでの標準であった等級3を上まわる「省エネ等級4」を取得。全住戸の窓の複層化、細部に至るまでの断熱熱橋対策で高い断熱性を実現した。



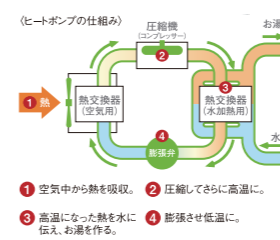
□環境配慮照明[LED/太陽電池]

共用廊下や階段、外構照明のほぼ全てをLED化し、照明の省エネ化を実現した。また、アイストップとなる箇所に太陽電池式のポール灯を設置し、居住者が視覚で環境配慮を感じることができるしつらえとした。



□省資源ツールの採用[エコキュート/節水]

ヒートポンプ技術で、空気中の熱を効率よく利用しながらお湯を沸かすエコキュート。手元スイッチで湯量を調整できる節水シャワー/カラン。無駄な資源利用を抑えるツールをもちこんでいる。



□新しいニーズへの対応[EV充電器/防災ツール]

今後、ニーズが増えてくるのが予想される「電気自動車対応」「防災対応」を先取りし、電気自動車用の急速充電器や防災かまどベンチ、防災トイレを設置した。まだ一般化されていないツールを積極的に取り入れた。



-緑地を確保し、環境配慮ツールを積極的に採用することで、総体として高いレベルの環境配慮住宅を実現した-(CASBEE大阪府にてBEE値3.5を実現)



メインゲート



サブゲート



センターコート



憩いの緑地

設計担当者

統括：藤岡慶子/建築：中村祐記/構造：越智敏夫、富田和磨、設備/野村浩之、伊藤紗加、本田健一

受賞歴：大阪サステナブル建築賞 優秀賞

主要な採用技術(CASBEE準拠)

- Q3. 1. 生物環境の保全と創出（緑化率35%以上確保）
- Q3. 3. 地域性・アメニティへの配慮（公開空地、敷地内に遊歩道）
- LR1. 1. 建物の熱負荷抑制（省エネ等級4、複層ガラス）
- LR1. 3. 設備システムの高効率化（エコキュート、LED照明）
- LR2. 1. 水資源保護（節水シャワー、雨水貯留槽）